

～常に学ぶ姿勢を～ 川之江工場にて中小企業大学校総長表彰式

服部製紙株式会社(本社：愛媛県四国中央市、代表取締役社長：服部正和)は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構(以下、(独)中小機構)が主催する、中小企業大学校の研修を積極的に取り入れ、人材育成や業務の効率化に取り組んできました。その実績をご評価いただき、4月20日(木)服部製紙(株)川之江工場にて中小企業大学校総長表彰を受けました。



右：(独)中小機構 四国本部本部長 樋口光生様
左：服部製紙(株) 代表取締役社長 服部正和



中小企業大学校総長表彰制度は、(独)中小機構が令和3年度に創設した制度で、同機構のHPによりますと、「(独)中小機構の人材支援事業に深い理解を有し、自社における人材育成に顕著な功労があったと認められる中小企業者を表彰することを目的とした制度」との説明がされています。服部製紙(株)では、2019年に四国キャンパスが開設される以前から広島校などを利用させていただいており、今回の表彰も大変有難くお受けすることに致しました。

賞状は、中小企業大学校総長代理の(独)中小機構 四国本部本部長 樋口光生様より授与されました。総長表彰については、全国で21社が選出され、「積極的に参加している」というだけでなく、「商品開発や販路開拓にも尽力し、イノベティブな活動をしていること」も選考するうえで考慮したとのことでした。

(独)中小機構より今後期待する講義について問われ、「男性が多いイメージの製造現場においても女性の活躍を期待しています。マシンオペレーターや工程管理者等を育成する講義があれば、どんどん利用したいと思います。」と、今後も積極的に学んでいく意欲をお伝えし、表彰式は幕を閉じました。

服部製紙株式会社について

1914年(大正3年)創業。製紙業が地球環境に及ぼす影響の大きさを重く受け止め、環境保全を意識した商品開発をして参りました。中でも家庭排水による海洋汚濁の低減に貢献できる商品に力を入れています。自社で抄紙できる強みを活かしたキッチンペーパー、20年以上の実績を持つ電解水商品等、オンリーワン商品を生み出し、2022年4月には新工場が完成し、増産体制を整えて皆様のご注文にお応えしています。

お問い合わせ先

服部製紙株式会社 〒799-0112 愛媛県四国中央市金生町山田井 171-1
電話：0896-58-3005 広報部：服部美奈子 E-mail：minako@hattori.kami.ne.jp